



新潟東ロータリークラブ週報

NIIGATA HIGASHI WEEKLY REPORT



ロータリーを实践し
みんなが豊かな人生を

No.2703
(2013.07.26)

国際ロータリー第2560地区
新潟東ロータリークラブ
会長：志田 常弘
幹事：水本 直弥
編集：広報委員会

<http://www.niigatahigashirc.com>

【司 会】小林素子SAA

【斉 唱】ソングリーダー：親睦委員会 保莉玲子委員

・ ロータリーソング「四つのテスト」

【志田常弘会長挨拶】



新潟の人はえだ豆が好物です。今日はえだ豆のめずらしい情緒ある品種のことを少しお話ししたいと思います。

実は昔は僕も夏は夕食に毎日、ビール2本、えだ豆をどんぶり一杯食べていました。それでテレビでナイター（昔はナイトゲームなんて言いません）を見ながら、そして巨人が勝てば「大幸せ」です（笑）ところで、えだ豆は夏が近づいて初ものが出ると待ち望んでいたかのように毎日毎日食べても飽きがきません。好きな人にとっては毎日でも食べていられるようです。また食べられるようです。

それでもお盆も過ぎて涼しくなってくると、えだ豆は時期的に終わりになってきます。なくなるとなると、また、えだ豆が恋しくなります。そんな最後の時期にとっておきの品種が「ひとり娘」です。「ひとり娘」は可愛がって、大切に育てていつまでも手元に残して置きたいもの…。畑に隠すようにして育てた「ひとり娘」を食べる頃には、もう、秋の気配です。「ひとり娘」には、万感の感情が感じられます。

ところが、その後もこっそりえだ豆は食べたくなるものです。好きな人はそれが高じてつい他人にもやってしまいます。でも、人に知れたら欲しいとせがまします。この時の品種が「ゆうなよ」…他人には言うなよ、と言って親しい人だけにそっとあげます。

たかがえだ豆、されどえだ豆。僕のあたりの新潟の人たちは情知に富んで、愛惜とユーモアもあったと言うことでしょうか。

【紹 介】

＜親睦委員会：保莉玲子委員＞

◇ゲスト

米山奨学生：グエン・ガー・ティ・トウイさん

【報 告】

＜野球同好会：立川龍雄マネージャー＞



旧市内7RC野球の抽選会の報告

＜ニコニコBOX委員会：井上陽一委員＞



志田常弘さん

今日は家族納涼会にたくさんのご家族様のご参加ありがとうございます。どうぞゆっくりお過ごしくださいませ。

保科義則さん

楽しい家族夜例会になりますように！母さんありがとうございます。

那須野幸作さん

大勢でお邪魔致しております。

市川務さん

志田年度初の家族例会、楽しく過ごしましょう。

井上陽一さん

受付に来たら昨年度のニコニコメンバーの市川さんと保莉さんが友情受付をしてくれました。友情受付にニコニコです。

次週8月2日例会は、
山崎ガバナー公式訪問・ご講演です。



Niigata Higashi Rotary Club

新潟東ロータリークラブ

* * * * *

～家族納涼夜例会～

【開会の挨拶】

＜志田常弘会長＞



【乾杯】

＜青野勉さん＞



【会場の様子】



【お料理】



【アトラクション】

＜司会進行:親睦委員会 能登剛史委員＞



◇漫才



◇バルーンアート



◇三味線

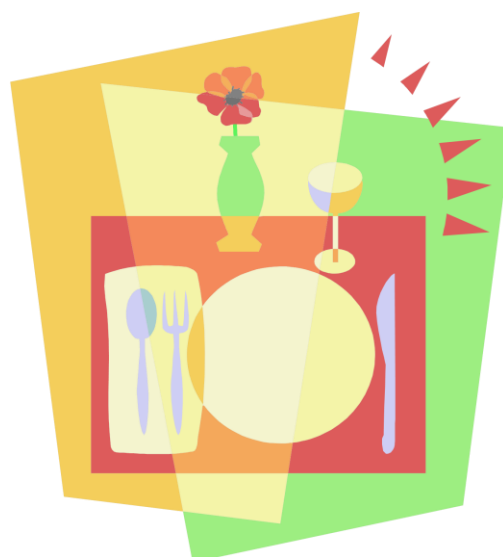


【手に手つないで】



【閉会挨拶】

＜市川務さん＞



* * * * *



Niigata Higashi Rotary Club
新潟東ロータリークラブ